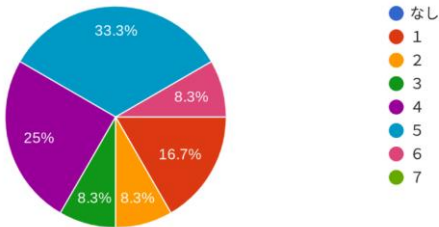


教科担任制アンケート

学級担任用アンケート

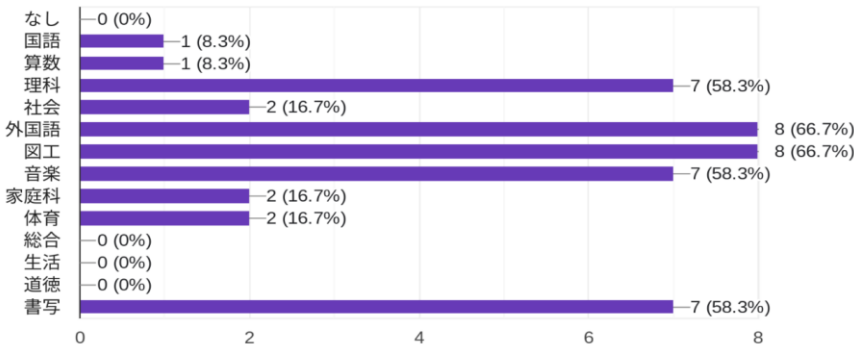
あなたの学級では、他の先生も持っている教科（...と書写は別として考える）はいくつありますか。
12 件の回答



4～5教科を担任以外が担当しているクラスが半分以上ある。

あなたの学級で担任以外がもっている教科はなんですか。

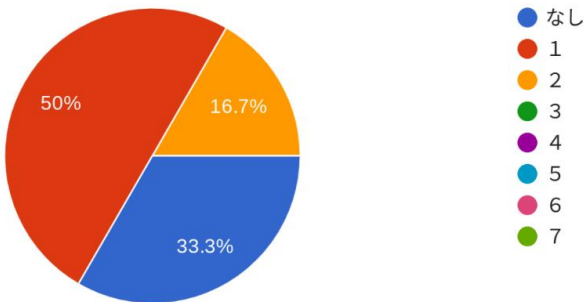
12 件の回答



外国語・図工・理科・音楽・書写など，専門的な技能を必要とする教科が多い。

あなたは、他の学級の教科（国語と書写は別と考える）をいくつもっていますか。

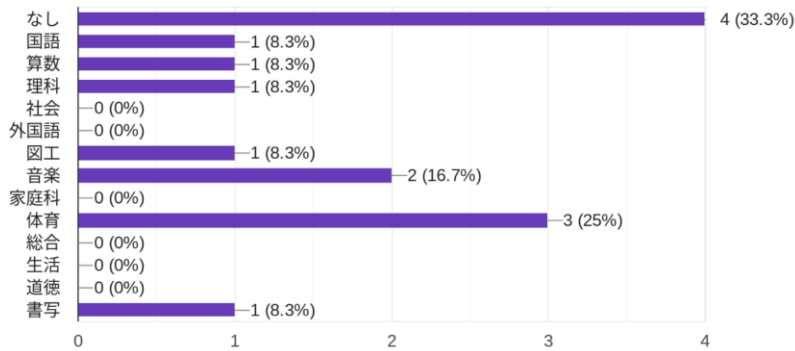
12 件の回答



約 6 7 %の教員が他の学級の教科をもっている。

あなたが他の学級でもっている教科はなんですか。

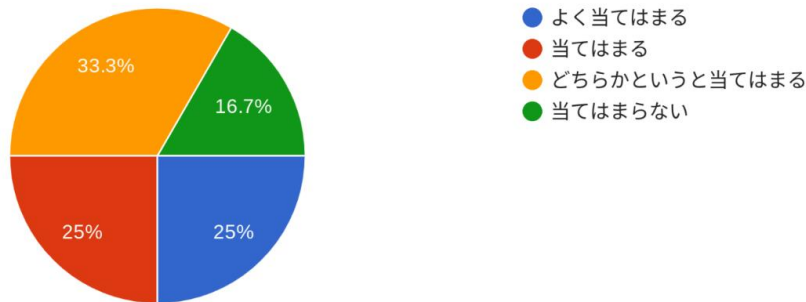
12 件の回答



体育・音楽、国語・算数などそれぞれの専門性を生かして交換することが多い。

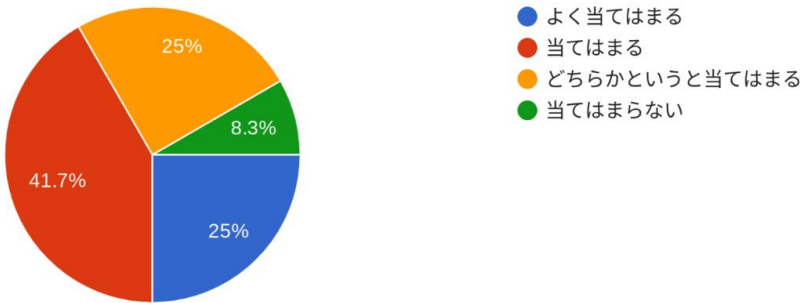
指導する教科がしぼられたことで、自身の担当する教科への教材研究の時間が増えている。

12 件の回答



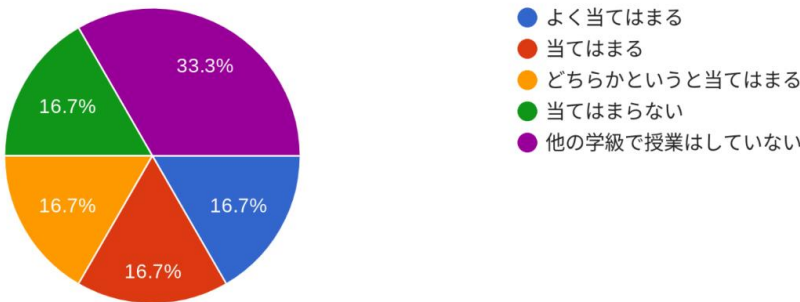
8 割以上の教員が教材研究の時間が増えたと感じている。

指導する教科がしぼられたことで、自身の担当する教科の専門性や指導力が高まっている。
12 件の回答



9 割以上の教員が専門性や指導力が高まったと感じている。

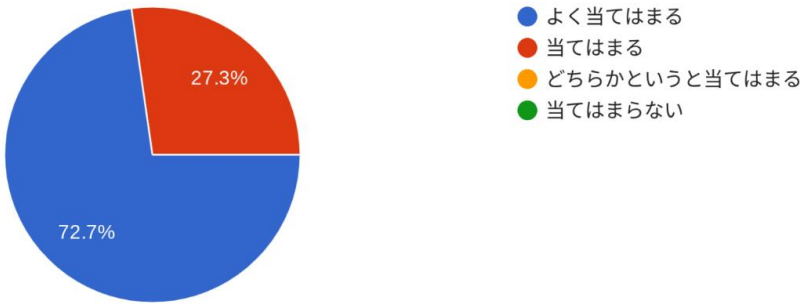
教科担任制の授業（他の学級）で、自身の担当す...科を楽しみにしている児童がいると感じている。
12 件の回答



7 割以上の教員が自身の担当する教科を楽しみにしていると感じている。

自分の学級には、他の先生の授業を楽しみにしている児童がいると感じている。

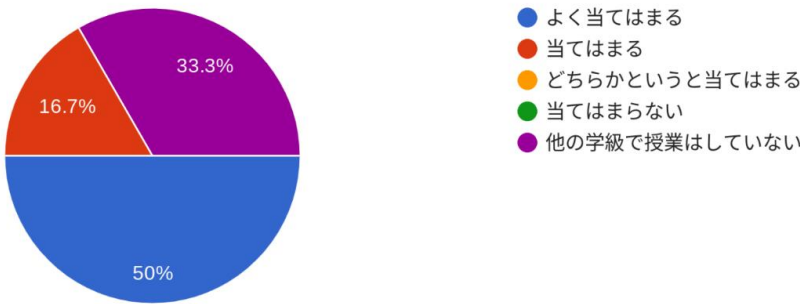
11 件の回答



全ての教員が他の先生の授業を楽しみにしている児童がいると感じている。

教科担任制の授業（他の学級の授業）によって他学級の児童との関わりが増えている。

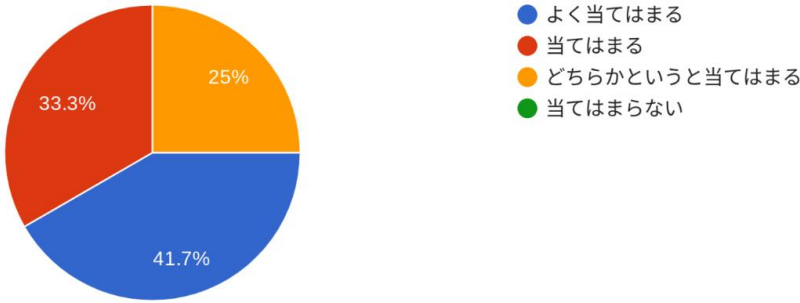
12 件の回答



全ての教員が他学級の児童と関わりが増えていると感じている。

教科担任制の授業によって児童の情報を共有できた。

12 件の回答



全ての教員が児童の情報を共有できたと感じている。

どのような方法で情報を共有していますか。

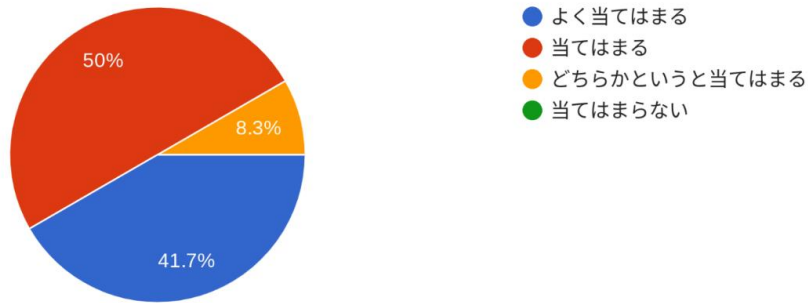
12 件の回答

放課後の時間
会話・記録
児童の授業の様子（取り組む態度）を普段の雑談の中で共有している
口頭や付箋
口頭です。
口頭で、授業終了後に伝える。
口頭で授業の様子を教えていただいたり、配慮が必要な児童の情報を伝えたりしている。
口頭で共有している
職員室でのお茶

口頭で情報共有されることが多い。必要に応じて記録での情報共有もしている。

教科担任制の導入によって担任する児童への理解が深まった。

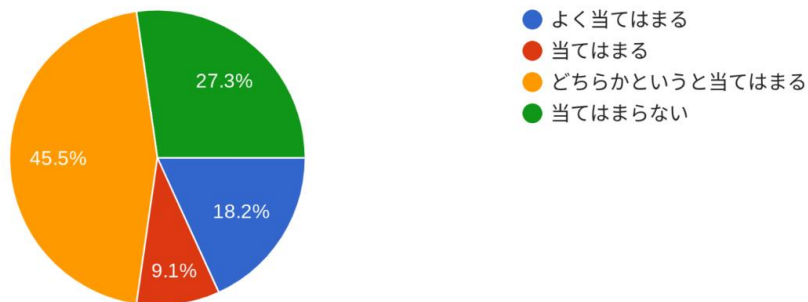
12 件の回答



全ての教員が児童の理解が深まったと感じている。

教科担任制の導入によって退勤時刻が早くなっている。

11 件の回答



7 割以上の教員が退勤時刻が早くなったと感じている。ただし、約半分の教員は大幅に早くなったとは感じていない。

選んだ理由があれば記述してください。

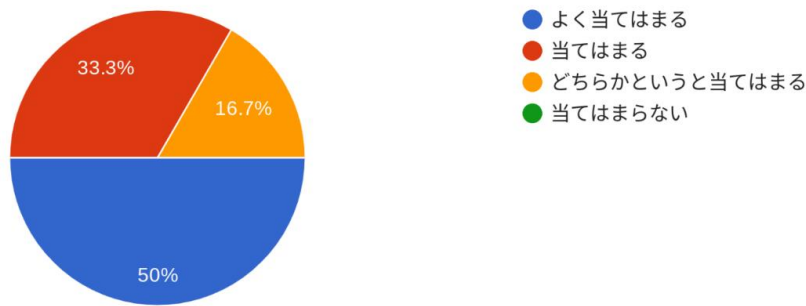
7 件の回答

教材研究の時間の減少
空き時間があっても、学級学年事務や分掌の仕事がたくさんある。
教材研究の軽減により早くなっている。
教材研究の時間が減ったことと、空き時間ができたことで、退勤時間が早くなっている。
空き時間に仕事ができる分、放課後の仕事は減るため。
教材研究以外の業務が多いため。
その他業務が増えている。限られた時間の中でやりくりしている。

教材研究の時間が減ったり、空き時間に仕事ができたりする分、退勤時間は早くなったと感じている。一方でその他の業務が増えているため、退勤時刻を早めることができていない。

教科担任制の導入によって、空き時間等を活用して学級事務や授業準備を進められている。

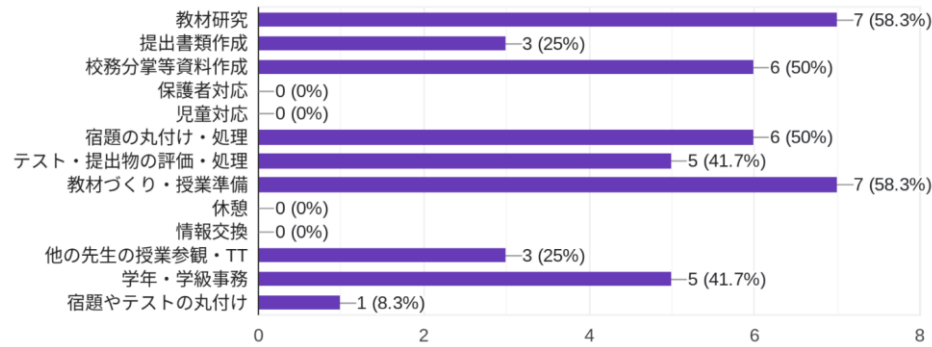
12 件の回答



全ての教員が空き時間を有効に活用できていると感じている。

空き時間の活用方法を教えてください。（主なものを3つまで）

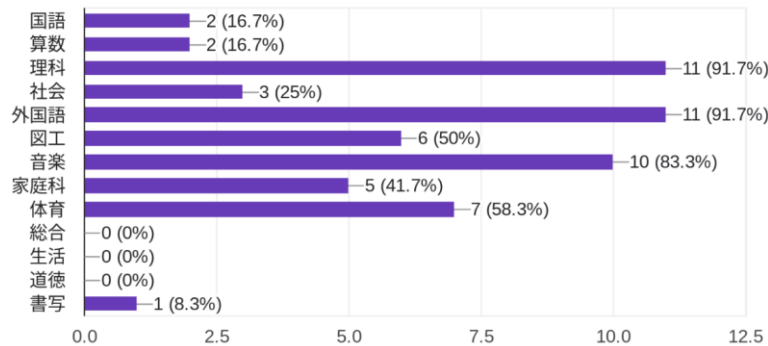
12 件の回答



特に授業づくりや教材研究に空き時間を活用している割合が高い。

教科担任制で導入すると特に効果が高いと思う教科を5つまで選んでください。

12 件の回答



理科・外国語・音楽が特に効果が高いと感じている。

上記の教科を選んだ理由はなんですか。

12 件の回答

国語・算数は、導入することによる難しさもあるが、2クラスの指導が統一されることや、教員の負担が軽くなるなどを考えると、効果が大きいと感じている。

専門性を問われるものが多いから。

専門性はもちろん、準備を必要とする教科だから。

・主要教科を持つ数が減少すると格段に教材研究の時間が減少するから。
・音楽ではピアノを引けなくとも指導をすることができるが、技能がともなっていたほうが効果的な指導ができると思うから

専門性を要求される教科だと思うから

専門性が高いような感覚がある。

自分が教材を準備している際に、もっと時間があつたら・・・十分に準備できたのに・・・と思う教科だから。

教材研究、教材づくりに、より時間がかかるから。

専門的な技能がある教師が指導したほうが、効率的だと思うから。

芸術科目は、特に専門性が求められるため。

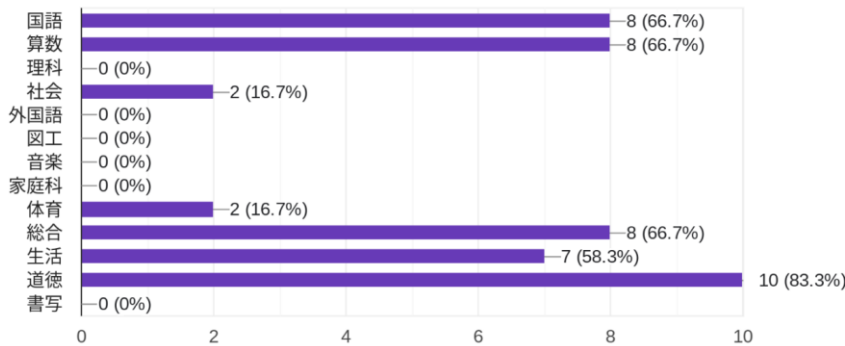
準備に時間がかかる。教師が専門性を持っていると、授業の楽しさが増す。

技能面を含めた専門性が求められるから。

専門性が要求される教科に教科担任制の効果を感じる。また、準備に時間を必要とする教科も効果が高いと感じている。

教科担任制で導入しない方がよいと思う教科はなんですか。5つまで選んでください。

12 件の回答



国語・算数・総合・道徳などは適していないと考えている教員が多い。

上記の教科を選んだ理由はなんですか。

12 件の回答

総合・生活・道徳は、横断的な学習であるため、学担がもった方がよい。

児童の学習状況を把握することができるから。

学級経営に関わる・授業時間以外の補習が必要ため

・体育・道徳は学級経営と切り離せないものであると考えるから

担任の力量をつけたり、子どもの実態をしっかり把握しておける教科だと思うから

毎日授業があることや児童の実態に大きく影響するような教科は、担任がした方が良いと感じる。

時数が多い教科なので、学級経営にもつながると思うからです。

特に３年生では社会と総合は校外学習と関係するから。国語と算数は日々の宿題に関すること、休み時間にも担任が支援をしやすいことから。

担任の児童理解が、教科指導の成果に結びつくと考ええるから。

担任の力量をつけたり、子どもの実態をしっかり把握しておける教科だと思うから

毎日授業があることや児童の実態に大きく影響するような教科は、担任がした方が良いと感じる。

時数が多い教科なので、学級経営にもつながると思うからです。

特に３年生では社会と総合は校外学習と関係するから。国語と算数は日々の宿題に関すること、休み時間にも担任が支援をしやすいことから。

担任の児童理解が、教科指導の成果に結びつくと考ええるから。

他教科との関連性も考慮すると、担任が指導したほうがよいのでは。

学級経営の根幹となる科目だから。

学級経営と切り離せない教科や児童の実態に大きく影響するような教科は担任がした方が効果が高いと感じている教員が多い。

専科教員（理科・外国語）に授業をしてもらうことについてメリットやデメリットがあれば聞かせてください。

11 件の回答

専門的な教材研究が必要であり、学習の系統性も重要な教科であり、専科の先生が指導してくださることで、児童の理解が深まるだろう。

専門性が高める。

メリット：専門的な授業展開をしていただける。

メリット

- ・ 専門的な指導をしていただける。

デメリット

- ・ 情報交換をする機会が担任間の教科担任よりも少ない

専門性を生かした授業によって子どもの興味関心が高まり、学力も定着すると思う

教材研究や評価の負担軽減が減って、他の授業の準備や授業がやりやすくなります。

理科は、準備がいるものなので専科の方が充実した試験ができると思います。

特に理科と外国語は担任が指導するとなると準備に時間がかかる。専科教員に授業をしてもらうことで、その分の時間が他のことに使える。

専門的なスキルで、児童の興味関心が深まったり、正しいスキルを身につけられたりする。

準備に時間がかかる実験やゲームの準備をしてもらえることがメリット。デメリットは特に感じない。

より高い専門性を発揮できる。理科は準備に時間がかかる。

メリット：専門的な指導ができる。

デメリット：情報共有の時間の確保や方法の工夫が必要。

教科担任制のメリットと思うことを入力してください。

12 件の回答

指導する教科をしぼることで、負担が軽減されるとともに、他の学級でも指導する緊張感から、教材研究が深くなり計画的な指導ができるようになる。

専門性が高まる。

苦手な教科をお任せできる。

- ・同じ授業を行うことができるので、授業改善ができること。
- ・教材研究の時間を削減できること。
- ・学年全体の様子を把握することができること。
- ・空きコマが増え、業務の効率化ができること
- ・学年の教員全体で児童の様子をみとることができる。

専門性が生かされ、学力の定着が図れる

担任の負担軽減も大きなメリットになるが、児童の学力向上につながるのであればさらに大きなメリットだと思います。
また、多様な目で児童を見取ることができ良いと思います。

教材研究が十分にできる。

1人の児童に複数の教員で関わり多面的な児童理解ができる。教材研究・教材づくりをする教科が減り、業務改善につながる。

専門的なスキルや知識のある授業を児童が受けられる。

専門的な授業が行える。

- ・空き時間ができる。教材研究が甘い状態で授業をしなくて済む。

教材研究を絞ることができ、専門性が高まったり、時間的な余裕を生み出せる。

教材研究が十分にできる。児童の多面的な理解ができる。

教科担任制のデメリットと思うことを入力してください。

12 件の回答

中学校を意識した仕組みにするためには、本当に中学校から必要とされていることや、どんな指導を系統的にするのかを中学ともっと連携することが不可欠

特になし。

児童理解と評価の多さ

・各教科の指導経験が従来より少なくなってしまう。

学級担任が児童の様子をしっかり把握できない部分が出てくる。

担任側としては今のところデメリットは感じていません。

時間割変更が困難。

国語や算数を教科担任にすると日々の宿題の量の調整やフォローが難しいのでは。担任の先生の学級経営を尊重しながらの指導が必要。教員の専門性と担当する教科の決定。特別支援学級在籍児童や担任以外と信頼関係を築くことがなかなか難しい児童のフォロー。時間割の作成と急な変更の難しさ。天気(特に理科)による授業時間や授業日の変更が難しい。

発達段階への配慮が必要。関わる教師間での共通理解が必要。

児童理解、情報共有の煩雑化。

・多くの先生が担当して下さることで、情報交換の時間が増える。職員室の交流が活発になるという点ではメリットでもあるが、手間もかかる。

児童の様子の把握や評価をしにくい。

担任の指導経験が減る。児童の共通理解が必要。情報共有の煩雑化。